

■令和6年度使用 小学校（特別支援学校の小学部を含む）用教科用図書の【調査研究資料】（種目名：生活）

調査項目	着眼点	調査の方法	「調査項目」、「着眼点」の根拠
1 学習指導要領 (平成29年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知識及び技能の基礎の習得に向けて、安全に関わる配慮はどのようであるか。 ・ 思考力、判断力、表現力等の基礎の育成に向けて、身近な生活に関わる見方・考え方がどのように扱われているか。 ・ 学びに向かう力、人間性等の涵養に向けて、学習したことを振り返り、自身の学びや変容を自覚できる場面はどのようにあるか。 	<p>■小・学習指導要領解説総則編P 3 4 各教科等の指導を通して育成を目指す資質・能力の観点 (1)知識及び技能の習得 (2)思考力、判断力、表現力等の育成 (3)学びに向かう力、人間性等の涵養</p> <p>■小・学習指導要領解説総則編P 4 8 各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図ること</p> <p>■小・学習指導要領解説総則編P 7 6 資質・能力の育成を目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うこと</p>
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育及び他教科との関連について、どのような内容が取り上げられているか。 	
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気付きの質を高めるために、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなど、どのような学習活動が取り上げられているか。 ・ 気付きの質を高めるために、どのような表現活動が取り上げられているか。 	
2 岐阜県教育振興基本計画 (平成31年3月策定)	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の伝統的な行事や文化の理解に関わる資料として、どのような内容が取り上げられているか。 ・ 地域への愛着を深めるために、どのような構成、配列になっているか。 	<p>■岐阜県教育振興基本計画 第3次岐阜県教育ビジョン <基本方針 P 10 > 1-①「ふるさと岐阜」を学ぶふるさと教育の充実 1-⑥未来を創り出す人材を育成する学校づくりと地域との連携の推進 3-⑫ICTを活用した学習活動の充実 5-㉖ICTの環境整備と利活用の推進 2-⑦特別支援教育の推進 2-⑧学びのセーフティネットの構築等 2-⑨多文化共生社会を目指した外国人児童生徒等の教育の推進 2-⑩いじめ等の未然防止と早期発見・早期対応の徹底</p>
	(2) ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ I C T の活用の仕方は、どのような内容が取り上げられているか。 ・ 二次元コードは、いくつ掲載されているか。 	
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の基盤となる、仲間との関わり方はどのように取り上げられているか。 	
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の判の大きさ、総ページ数、重量はどのようにあるか。 	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいやその他の特性の有無に関わらず、活用しやすいものになるよう、レイアウト等どのような配慮がなされているか。 	
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卷末資料には、どのような内容が取り上げられているか。 	